

中間前金払認定請求書

年 月 日

(あて先) 仙 台 市 長

受注者 住所 仙台市〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
〇 〇 建 設 株 式 会 社
氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇 印

締結契約書に基づき記入

〇〇年〇〇月〇〇日付けで契約締結した下記工事について、中間前金払の請求を したい
ので、要件を満たしていることを認定されるよう請求します。

記

契 約 番 号	第 〇〇〇〇〇〇〇〇 号
工 事 名	
工 期	着 手 〇〇年〇〇月〇〇日 完 成 〇〇年〇〇月〇〇日
請負代金額	金 〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円
要 件 該当している場合は、 番号に○を付けてください。 〔 〕内は債務負担工事の場合	<div>1 工期の2分の1を経過している。 〔各会計年度における工事実施期間の2分の1を経過している〕</div> <div>2 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われている。 〔工程表により各会計年度における工事実施期間の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われている。〕</div> <div>3 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負代金の額の2分の1以上の額に相当するものである。 〔既に行われた当該工事に係る作業（工程表により前会計年度末までに実施すべきものとされている作業を除く。）に要する経費が当該会計年度に出来高予定額の2分の1以上の額に相当するものである。〕</div> <div>4 受注者が当該工事に関して、部分払い又は部分引渡しに係る支払いの請求を行っていない。 〔受注者が当該工事に関して、部分払又は部分引渡しに係る支払の請求（当該会計年度の前金払に先だって行った出来高超過額に係る部分払い又は部分引渡しに係る請求を除く。）を、当該会計年度において行っていない。〕</div>